



Rieussec

ソーテルヌのワインはとにかく素晴らしく、是非とも手に入れたかったです。リュースェックの葡萄畑は特に並外れていて エリック ド ロートシルト男爵

1984年以来、ドメーヌ バロン ド ロートシルト（ラフィット）が所有するワイナリーです。シャトー リューセックはソーテルヌのブドウ生産地域の中心に位置します。18世紀、リュースェックはランゴン市のカルメル会修道士らの所有地でした。1855年の格付では、そのテロワールの質の高さから、ソーテルヌおよびバルサク地区の第一級格付を獲得しています。ブドウ畑はファルグ村とソーテルヌ村の境界に広がり、作付面積は93ヘクタール。表層部を泥土で覆われた礫質土壌を有しています。ソーテルヌの代表品種であるセミュヨン（90%）を主要品種とし、ソーヴィニヨン（7%）とミュスカデル（3%）を加えています。生産方法はソーテルヌの伝統製法で、ブドウの成熟状態とボトリティス シネレア（貴腐菌）の繁殖状態を見ながら継続的に収穫作業を行ないます。収穫は9月から11月の期間、6〜8週間かけて進められます。



Domaines Barons de Rothschild (Lafite) - 40-50 Cours du Medoc, 33300 Bordeaux
Tel. +33 5 57 57 79 79 - dbr@lafite.com

www.lafite.com 

